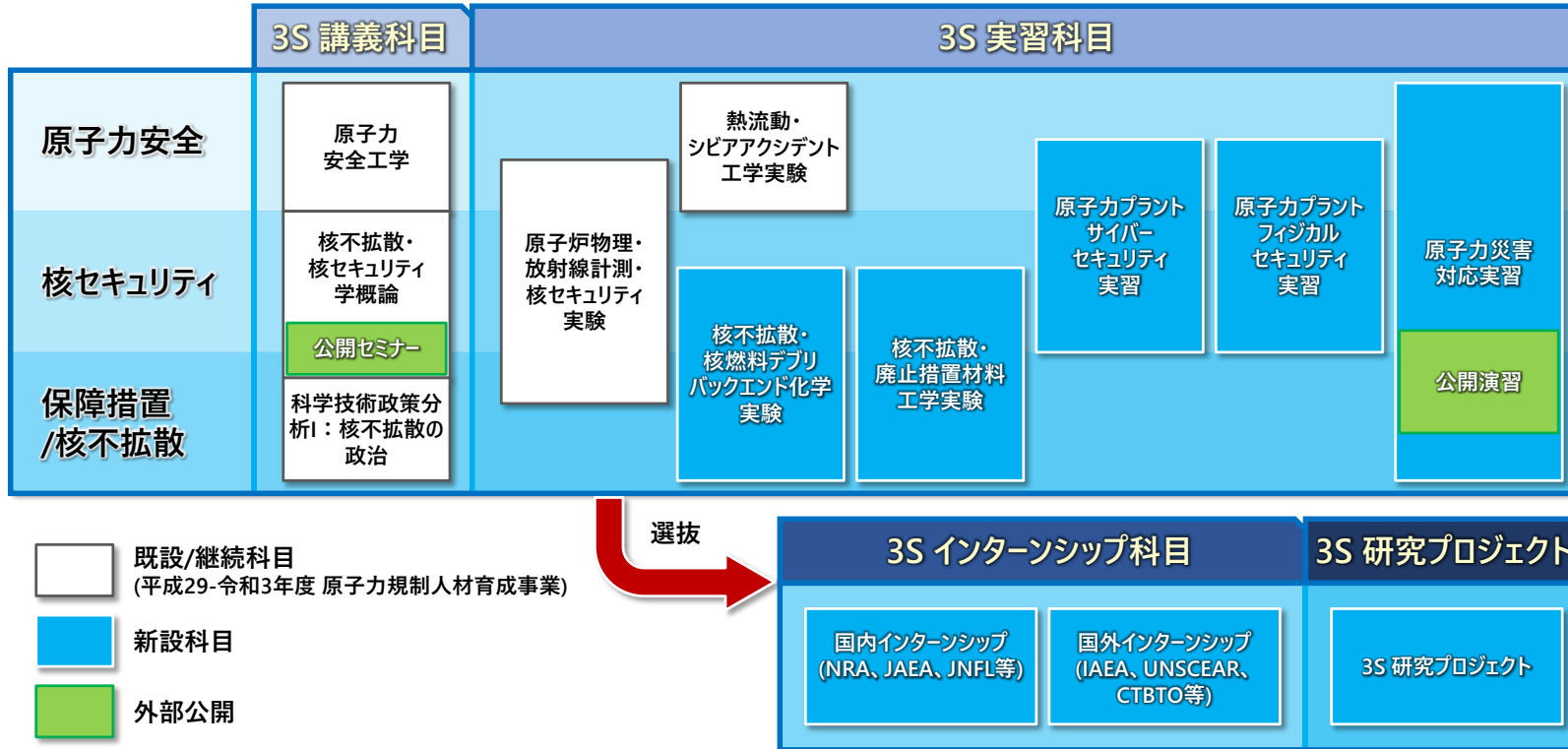


東京工業大学：フィジカル・サイバー空間にまたがる原子カプラント3Sを俯瞰し実践・主導する規制人材育成(令和4年度採択)

□ 目標「核セキュリティ・保障措置を理解しフィジカル・サイバー空間にまたがる**原子カプラント3S (原子力安全・核セキュリティ・保障措置)**を俯瞰し、実践・主導できる人材」の育成 (**ANSET-CP**プログラム)

- 東工大が構築してきた3S教育カリキュラムに、原子カプラントの核セキュリティ・保障措置で求められる基礎的事項を含めた**ハズオントレーニング**や**サイバー空間**を含め、新たな技術・脅威への対応を大幅に強化・拡充
- フィジカル空間のみならずサイバー空間にまたがり、3Sに関する高い専門性、俯瞰力、実践力、主導力を備えた人材を育成



- 教育資源開発
 - 核燃料物質や放射性物質の取扱い可能なホット施設を用いた実習
 - 模擬実験・ソフトウェア実習
- IAEAとのインターン協定
 - 2020年国内大学初締結
 - 2023年無期限化
- 3S研究プロジェクト
 - 研究活動を通じて3S専門性を深めるために学生公募型研究

<https://anset-cp.zc.iir.titech.ac.jp>

資料 3